

鉄道上部空間活用に係る意向調査の実施について

西武新宿線（中井駅～野方駅間）の連続立体交差事業により新しく創出される鉄道上部空間の活用方法については、地域特性を生かしたまちづくりへの寄与等が求められている。

しかし、鉄道上部空間は鉄道事業用地であることから、東京都や鉄道事業者などの関係者と調整を図りながら検討していく必要がある。

今般、中野区としての鉄道上部空間の活用に係る基本方針骨子案を作成していくために、鉄道上部空間に関する意向を把握することを目的とした、アンケート調査を実施する。

1 沿線住民等への意向調査

(1) 調査対象

区民

(2) 調査期間（予定）

令和6年10月中旬～11月初旬頃

(3) 調査方法

ア Webフォームによる無記名アンケート

イ 紙による無記名アンケート 約200件（沿線町会、希望者等に配布）

(4) 主な調査内容

西武新宿線地下化後の上部空間活用方法等

(5) 本調査の周知方法

区報・HP・SNSへの掲載による

2 昨年度に実施した子どもアンケート調査結果

別紙のとおり

3 今後の予定

令和6年度

沿線住民及び区内住民等への意向調査

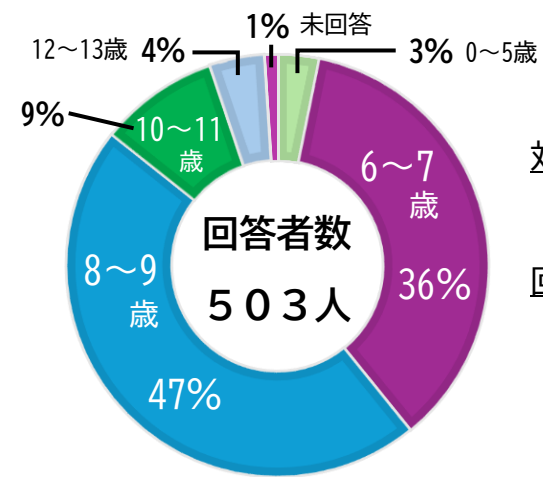
（仮称）中野区鉄道上部空間活用基本方針骨子の作成

令和7年度以降

東京都や鉄道事業者などの関係者との協議

（仮称）中野区鉄道上部空間活用基本方針策定

西武新宿線地下化後の跡地に関する子どもアンケートの調査結果

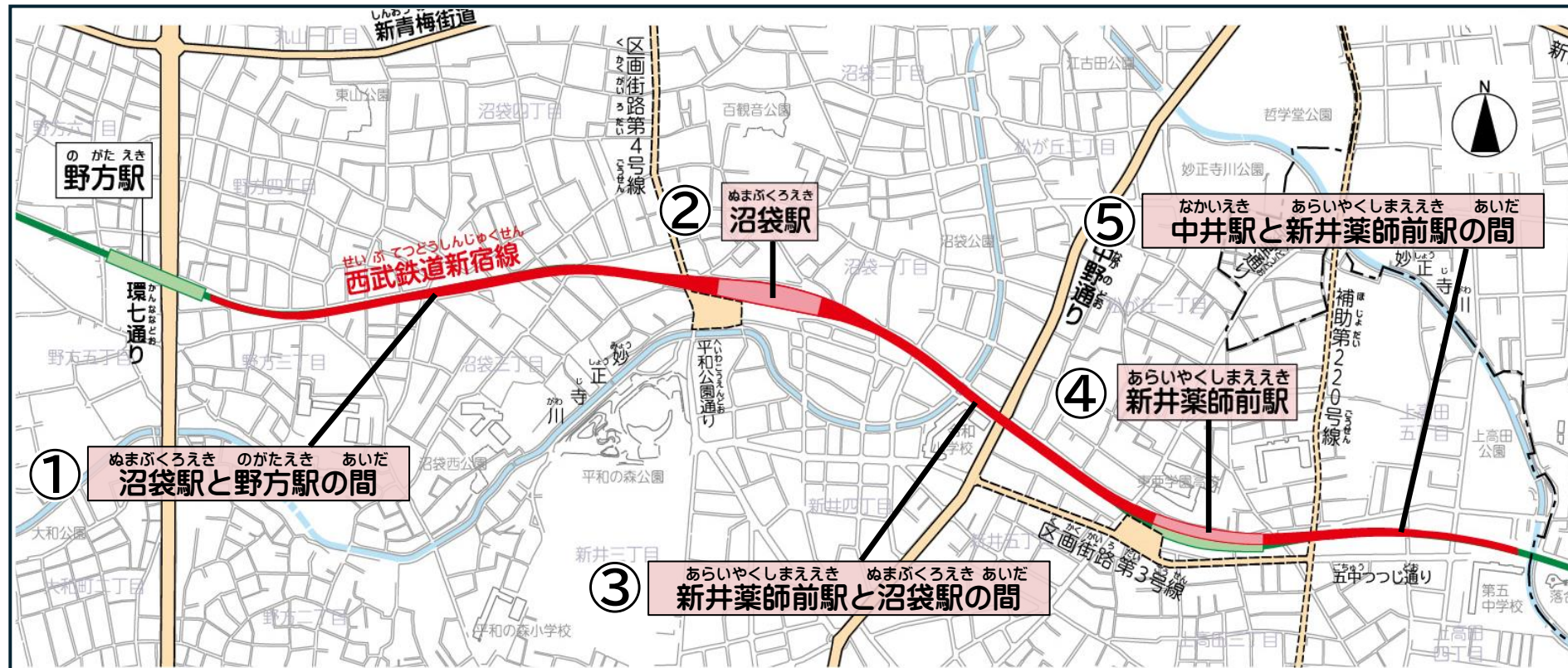


対象施設：中井駅から野方駅間の区内の児童館、学童クラブ、キッズ・プラザ

回答期間：令和6年 2月13日 ~ 3月15日 (※)

(※) 施設により数日間のずれがあります。

線路が地下化する部分



- 「公園」と「みどりのある歩道」が欲しいというご意見が多かったです。
- 「その他」で多かったご意見をご紹介します。
- お店屋さんがほしい！
レストランやカフェ、ショッピングモール
- 運動できる施設がほしい！
広場や運動場、プールなど

線路の地下化後の跡地に欲しい施設

